



エシカル消費とは

「エシカル消費」をご存知でしょうか。2023 年の 10 月に消費者庁にて全国の 15 歳以上の男女 5,000 人を対象に「エシカル消費」を中心にした消費生活意識調査がインターネットで行われ、その結果が公開されました。新しい年を迎え、今年目標に「エシカル消費」を掲げてはいかがでしょうか。資源には乏しい日本でも、「もったいない」は世界に通用するキーワードです。「エシカル消費」についてまとめました。



○エシカル消費とは¹⁾

エシカル (ethical) とは日本語では「倫理的な」と訳されます。消費者それぞれが、各自で社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことで、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動とされています。

人・社会への配慮

毎日消費している身の回りの食品や製品には、原材料が作られ、加工され、私たちの手元に届くまでにたくさんの人が関わっています。チョコレートの原料であるカカオや衣類の材料であるコットン (綿) などの原材料の多くを生産する発展途上国には、安い賃金で働き十分に生活することができず、貧困に苦しむ人たちがいます。その中には、労働者として働き、学校に通えない子どもが多くいるのも事実です。また、障がい者が働く施設では、日用品などが製作されていますが、まだ多くの消費者にその実態が認知されているとはいえません。そして、その結果として障がい者の多くが、安い工賃で働いているという実態があります。商品やサービスの裏に隠された物語に、思いを巡らせてみませんか？人・社会に配慮された商品を見つけて、選んで購入することで、より多くの人が持続可能な生活を送ることができるようになります。

地域への配慮

遠方で生産・製造された食材や商品がインターネットを通じて、「簡単」、「便利」に購入できることは魅力的ですが、「地域の振興」もお買物では大事な視点の一つです。地元の本屋さん、電器屋さん、肉屋さんなどでお買物をしてみませんか？地元の食材を「選ぶ」ことや地元のお店で商品を「買う」ことは、地元を「応援する」ことにつながります。

環境への配慮

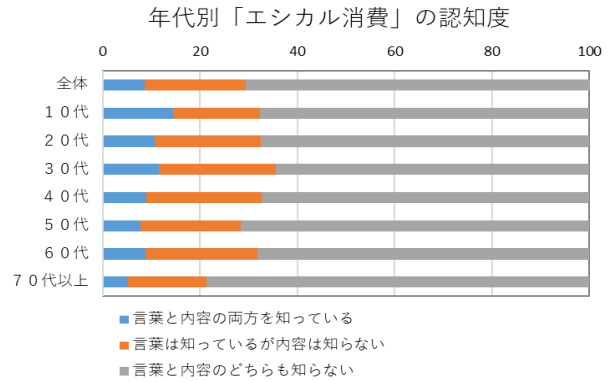
「地球」というスケールで社会を考えると、大量生産・大量消費・大量廃棄の暮らしによって、地球温暖化や海洋汚染などが発生し、生態系が破壊され、エネルギー資源が減少し、異常気象による農作物への被害などが深刻化しています。日々の暮らしの中で、「もったいない」と思うことは何ですか？地球環境の現状や問題を「自分には関係ない遠い話」と見過ごすのではなく、より良い未来に向かって、一步を踏み出しましょう。

みんなで支え合う社会へ

一人一人が、思いやりを持った消費行動を心掛けて、商品が届くまでの背景や廃棄された後の影響を考え、そこにある課題を知り、その解決につながるようなモノやサービスを利用することが、次の世代へバトンをつないでいく私たちの役割です。

○エシカル消費の認知度²⁾

「エシカル消費」という言葉に対する認知度については、年代別で大きな差があります。全体では「言葉と内容の両方を知っている」の回答は 8.6%でしたが、年代は 10 代 (14.6%) と一番高く、次いで 30 代 (11.5%)、20 代 (10.7%) でした。一方、40 代では 8.9%となり、60 代 (8.8%)、50 代 (7.8%)、70 代 (5.1%) と認知度に大きな違いがあります。

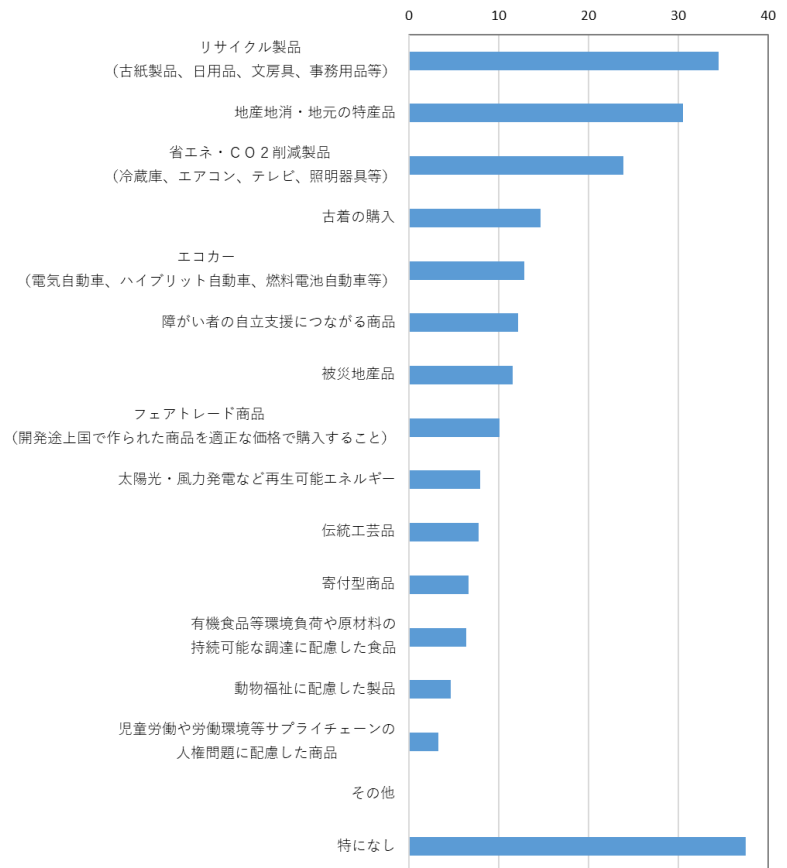


○エシカル消費につながる商品・サービスを購入した経験

右図のとおり、エシカル消費につながる商品・サービス製品を購入した経験では、「リサイクル製品」が 34.5%、「地産地消・地元の製品」が 30.5%、「省エネ・CO₂削減製品」が 23.9%となりました。しかしながら、「古着の購入」、「エコカー」、「障がい者自立支援につながる製品」など多くの項目は 20%に届かないのが現状です。

個々の項目ごとに様々な事情があり、購入につながっていない現状ではありますが、エシカル消費につながることをより、認知されるように啓発が必要な項目もあります。また、「特になし」との回答が 37.5%になっていることも大きな課題です。

エシカル消費につながる商品・サービスを購入した経験



○エシカル消費へ

私たち一人一人が、社会的な課題に気づき、日々のお買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみることで、これが、エシカル消費の第一歩です。「もったいない」を考えながら、消費と社会のつながりを「自分ごと」として捉え、世界の未来を変えるために、今から行動しましょう！

【参考にした情報】

1) エシカル消費とは；消費者庁

<https://www.ethical.caa.go.jp/ethical-consumption.html>

2) 「令和 5 年度消費生活意識調査(第 3 回)」の結果について；消費者庁

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/035270/>